

# 熊本県中学校総合体育大会 テニス大会要項

- ◇ **主催** 熊本県中学校体育連盟 熊本県教育委員会
- ◇ **共催** 玉名市教育委員会 荒尾市教育委員会 玉東町教育委員会 和水町教育委員会  
南関町教育委員会 長洲町教育委員会 山鹿市教育委員会 熊本市教育委員会
- ◇ **期日** 平成30年7月21日(土)・22日(日)  
1日目：団体戦 開始式 午前9時00分 競技開始 9時30分  
2日目：個人戦 開始式 午前9時00分 競技開始 9時30分
- ◇ **場所** パークドーム熊本

## 1 種目名 テニス

- 2 **参加資格** (1) 県下中学校に在籍している生徒で、郡市代表と認められた単一校で編成されたチーム及び個人であること。  
(2) 引率は、当該校の校長・教員・部活動指導員とする。監督等は当該校の校長・教員・部活動指導員とする。教員・部活動指導員以外のコーチは校長が認めた者とする。

- 3 **参加料** 参加選手一人につき700円とする。参加申込後の返金はしない。

- 4 **参加制限** (1) 団体戦は各郡市より1チームとする。ただし熊本市中体連より2チームの出場を認める。  
→開催可能な場合は開催地よりさらに1チームの出場を認める。  
→参加チームが16チーム未満の場合は、さらに開催地より1チームを補充することができる。  
チーム編成は、監督1名・コーチ1名・選手7～10名以内の計12名以内とする。
- (2) 個人戦は、シングルス各郡市男女別4名以内、ダブルス各郡市男女別4組以内とする。ただし熊本市はシングルス男女別8名以内、ダブルス男女別8組以内とする。
- (3) 個人戦は、シングルスとダブルスの両方には出場することはできない。

- 5 **競技方法** (1) 団体戦・個人戦ともにトーナメント方式とする。
- (2) 団体戦・個人戦ともにノーアドバンテージ1セットマッチ(6-6後タイブレーク)とする。
- (3) 団体戦は、3シングルス・2ダブルスの計5ポイントで行う。また、同一対抗戦中に、同一選手がシングルスとダブルスの両方に出場することができない。なお、団体戦の試合順はD2→D1→S3→S2→S1とする。
- (4) 団体戦の1回戦は全試合行うが、2回戦から3ポイント打ち切りとする。
- (5) 団体戦でのオーダー提出後の選手の変更は認めない。
- (6) 団体戦ではエンド交代の際のベンチコーチを1名認める。ただし、登録している監督・コーチ・選手に限る。個人戦でのベンチコーチは認めない。
- (7) 試合前のウォーミングアップはサーブ4本とする。ただし、運営の都合により変更することがある。

(8) ソロチェアアンパイア（SCU）方式で行う。

- 6 競技規則** 平成30年度日本テニス協会ルールブック及び「本大会要項」、「本大会申し合わせ事項」を適用する。
- 7 使用球** 公認球（ダンロップフォート）を使用する。
- 8 組合せ** (1) 団体戦の組合せは、代表者会の際の抽選で決定する。  
(2) 個人戦の組合せは、事前に行われる種目委員会において各郡市の種目理事による抽選で決定する。
- 9 表彰** (1) 団体戦男女各優勝校に、賞状・優勝旗を、第2位、第3位に賞状を授与する。  
(2) 個人戦は優勝から第3位の選手に賞状を授与する。
- 10 申込方法及び期日** (1) 出場校は県大会参加申込書を各地区種目理事より受け取るか、県中体連のHPよりDLし、必要事項を記入し、捺印を受け当日持参すること。（県大会参加申込書は下記アドレスまで連絡をいただければデータ様式を返信します。）  
(2) 各郡市の種目理事は県大会出場者・チームを7月3日（火）までに下記までメールに添付して送信すること。（下記アドレスにメールをいただければデータ様式を送信します。）
- 11 その他** (1) 監督は、本大会要項及び申し合わせ事項・競技上の注意・会場使用上の注意やマナー等について、その関係するすべての生徒・保護者を含む大会参加者に周知徹底させるものとする。  
(2) 服装、ラケット、ゼッケン等については、別紙申し合わせ事項に記載された規定による。  
(3) 大会当日の態度決定・・・熊本県中学校体育連盟のHPで確認すること。  
(4) 本大会の団体戦上位2校、個人戦シングルス4名、ダブルス4組は九州中体連大会への出場権を得る。出場権を得た学校及び選手は出場する義務を負うものとする。  
(5) 九州中学校体育大会は全国中学生テニス大会の予選を兼ねる。  
(6) 熊本県中体連では別紙個人情報保護方針に基づき、熊本県中体連が保有する情報の適正な管理と保護に努めます。

〒 864-0041 荒尾市荒尾 1 8 2 8 番地 荒尾市立荒尾海陽中学校 池田祐樹
(E-mail) <a href="mailto:yuuki.ikedas56@gmail.com">yuuki.ikedas56@gmail.com</a> (携帯) 090-4981-3435

## 平成30年度 熊本県中学校総合体育大会 テニス競技

### 申し合わせ事項

- 1 申込み後の選手変更は認めない。ただし団体戦に関しては、大会当日の朝に行われる監督会議までに所定の手続きをふみ専門部長に選手変更届が提出できた場合のみ選手変更を認める。
- 2 団体戦のオーダーは、各試合ごとに1枚作成し大会本部に提出する。本部での確認後、対戦相手校との交換用オーダーを受け取り、試合前に交換する。
- 3 選手の服装は以下のとおりである。
  - (1) コマーシャルロゴは認めない。ただし、学校名を片袖（19.5 平方 cm 以下）に刺繍することは認める。

#### 【シャツ】

- (1) 肘や膝よりも長くなるアンダーシャツやスパッツの着用は認めない。ただし、医師の判断がある場合は、本部で協議のうえ許可する場合もある。また競技中、シャツの裾を外へ出したり、袖をまくることはしない。
- (2) 男子のシャツについては、半袖・襟付きのものとする。
- (3) 女子のシャツについても、半袖・襟付きのものとする。（ただし、ワンピースは襟・袖なし可）
- (4) 背中にゼッケンをつけること。直接ウェアに学校名・個人名等を記したものは着用できない。
- (5) 製造業者ロゴ(文字無しのロゴの場合 77.5 平方 cm 以下のものを各袖または脇の縫い目に可)  
男子：前身頃または襟に 39 平方 cm 以下2つ、または前身頃と襟に 39 平方 cm 以下1つの場合は、後見頃に 26 平方 cm 以下1つ。袖には、39 平方 cm 以下2つ。  
女子：前身頃または襟に 13 平方 cm 以下2つ、または 26 平方 cm 以下1つ。袖には、26 平方 cm 以下1つ。

#### 【ショーツ・スカート・パンツ】

- (1) 13 平方 cm 以下の製造業者ロゴ2つ、または 26 平方 cm 以下を前に1つ+後ろに1つ。

#### 【ワンピース】

- (1) ウエストから上部はシャツ、下部はスカートとみなす。

#### 【ソックス・シューズ】

- (1) ソックスはくるぶしより上で膝より下のものとする。製造業者ロゴの数に制限はない。ソックスの製造業者ロゴの大きさは13 平方 cm 以下。

#### 【ラケット】

- (1) フレームに製造業者ロゴ、大きさ、数に制限はない。ステンシルマークは不可。

#### 【帽子・ヘッドバンド・リストバンド】

- (1) 男子：26 平方 cm 以下1つ。 女子：19.5 平方 cm 以下1つ。

#### 【バッグ・タオル】

- (1) 製造業者ロゴ、大きさと数に制限はない。

4 監督・コーチの服装は、襟付きスポーツウェア・テニスシューズを着用し、本部が用意したIDカードを表示しておく。団体戦の場合、監督・コーチは挨拶に立ち会うこと。団体戦でのベンチコーチのみ、規定の範囲内で認められる。個人戦のベンチコーチは認めない。それ以外の外部からのコーチングは一切禁止する。電源を切らない移動式通信機器コート内持ち込みは禁止する。

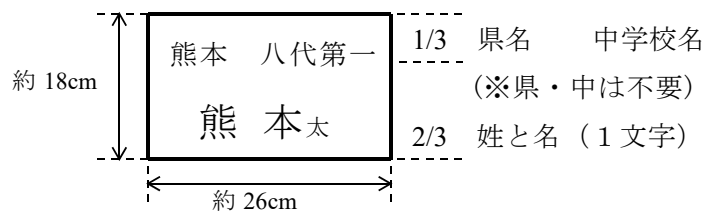
5 ゼッケンについては、次の通りとする。

【選手のゼッケン】

- (1) 背中ゼッケンの表記については、届け出たとおりの表記とし、文字は「漢字」または「仮名」を使用し、独自の『ひらがな』『カタカナ』『ローマ字』などは使用しないこと。
- (2) 背中のゼッケンは、B5版大横（白地）（縦約18cm×横約26cm）の大きさのものに県名・校名と姓を書き、県名には「県」、校名には中学校の「中」の文字はつけないものとする。脱着に都合のよいようにホック（スナップ）等で留めることは許可する。
- (3) 背中のゼッケンをシャツそのものへプリントすることは認めない。
- (4) 背中のゼッケンの文字の位置は、下図例1のとおりとし、同一校に同姓の選手がいる場合には、名の1文字を付け加えること。
- (5) 中学校名が第一・第二中学校や東・西・南・北中学校のような場合、または同名の学校がある場合、学校名をわかりやすくするために、下図例1例2のように学校所在地を付記してもよい。

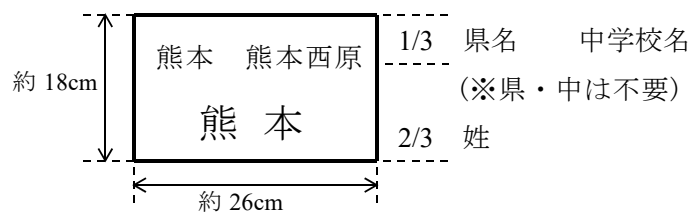
《 例 1 》

熊本県 八代市立  
第一中学校  
熊本 太郎 選手



《 例 2 》

熊本県 熊本市立  
西原中学校  
熊本 太郎 選手  
(※西原村立西原中学校との区別)  
↑  
「阿蘇西原」



6 その他

- (1) 監督は、本大会要項および申し合わせ事項・競技上の注意・会場使用上の注意やマナー等について、その関係する生徒・保護者を含む大会参加者に周知徹底させるものとする。
- (2) 審判はソロチェアアンパイア方式で行う。
- (3) 試合球については本部で決定し、各郡市種目理事に連絡をする。
- (4) サングラスは原則として禁止する。医師の判断がある（診断書等提示すること）場合は、本部で協議のうえ許可する場合もある。
- (5) その他、天候等によりルール変更等が行われる場合は、本部で協議・決定し、各学校の監督を通じて選手に通達する。
- (6) 団体戦は3位のチーム、個人戦はベスト8の選手による補欠決定戦を行う。